

20 歳 未 満 の 死 因 順位別死因及び死亡率・割合（平成30年）

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
0歳	愛知県	先天性奇形、変形及び染色体異常 32 (52.3) <31.4>	周産期に発生した病態 25 (40.8) <24.5>	乳幼児突然死症候群 5 (8.2) <4.9>	心疾患 3 (4.9) <2.9>	悪性新生物 <腫瘍> 2 (3.3) <2.0>
	全国	先天奇形、変形及び染色体異常 623 (67.8) <35.6>	周産期に発生した病態 460 (50.1) <26.3>	不慮の事故 64 (7.0) <3.7>	乳幼児突然死症候群 57 (6.2) <3.3>	心疾患 42 (4.6) <2.4>
1～4歳	愛知県	悪性新生物 <腫瘍> 6 (2.3) <20.0>	先天性奇形、変形及び染色体異常 6 (2.3) <20.0>	不慮の事故 3 (1.2) <10.0>	/	/
	全国	先天奇形、変形及び染色体異常 152 (4.0) <23.6>	不慮の事故 83 (2.2) <12.9>	悪性新生物 <腫瘍> 73 (1.9) <11.3>	心疾患 31 (0.8) <4.8>	肺炎 24 (0.6) <3.7>
5～9歳	愛知県	悪性新生物 <腫瘍> 4 (1.2) <22.2>	不慮の事故 4 (1.2) <22.2>	先天性奇形、変形及び染色体異常 2 (0.6) <11.1>	/	/
	全国	悪性新生物 <腫瘍> 82 (1.6) <22.6>	不慮の事故 75 (1.5) <20.7>	先天奇形、変形及び染色体異常 40 (0.8) <11.0>	その他の新生物 <腫瘍> 14 (0.3) <3.9>	心疾患 12 (0.2) <3.3>
10～14歳	愛知県	悪性新生物 <腫瘍> 8 (2.3) <22.9>	不慮の事故 7 (2.0) <20.0>	自殺 6 (1.7) <17.1>	先天奇形、変形及び染色体異常 2 (0.6) <5.7>	/
	全国	悪性新生物 <腫瘍> 114 (2.1) <24.6>	自殺 99 (1.9) <21.4>	不慮の事故 65 (1.2) <14.0>	心疾患 23 (0.4) <5.0>	先天奇形、変形及び染色体異常 22 (0.4) <4.8>
15～19歳	愛知県	自殺 31 (8.3) <43.1>	不慮の事故 11 (3.0) <15.3>	悪性新生物 <腫瘍> 5 (1.3) <6.9>	心疾患 3 (0.8) <4.2>	脳血管疾患 3 (0.8) <4.2>
	全国	自殺 503 (8.7) <44.0>	不慮の事故 239 (4.1) <20.9>	悪性新生物 <腫瘍> 111 (1.9) <9.7>	心疾患 31 (0.5) <2.7>	先天奇形、変形及び染色体異常 21 (0.4) <1.8>

注 1) 死因順位の選び方については、人口動態統計で使用されている「死因順位に用いる分類項目」及び「乳児死因順位に用いる分類項目」を使用した。

2) ()は各年齢階級人口10万対の率、ただし0歳は出生10万対の率

3) < >は百分率（それぞれの年齢階級死亡数を100とした場合の割合）

4) 愛知県は名古屋市、中核市を含む。

5) 数値は、人口動態統計(平成30年)